

スーパークッションターフの施工方法

[施工前の確認]

- 平滑かつ水はけの良い下地に施工してください（コンクリート、セラミックタイル、ウッドデッキ等）。
- 土の上に施工する場合は5cm以上の砂下地を作する必要があります。その場合は必ず転圧機を使用して、下地を締め固めてください。

[施工方法]

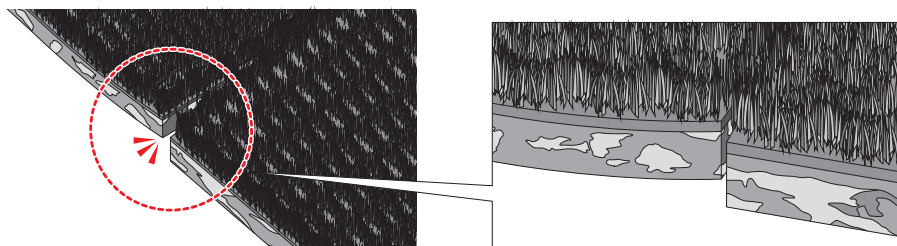


上写真のように凹凸の部分にはめるだけ。ジョイント金具などは必要ありません。

注意事項

- スーパークッションターフは、気温や湿度により伸縮や多少の反りが発生する場合があります。角部分が浮き上がってくる場合があります。屋外に施工する場合は反りによる浮き上がりを防止するために、屋外用の両面テープやウレタン系接着剤で部分固定することをお勧めいたします。

- ・ 推奨ウレタン系接着剤
ウレタンアドボン
(AB-500U)



- 芝の流れ方向により隣り合わせになる芝パネルと色が違って見える場合があります。その場合、向きを変えて設置するかブラシで整える等の工夫をしながら施工してください。（但し、これに従っても、多少色が違って見える場合もあります。）
- 太陽光が反射するガラス面付近に施工するとポリエチレン製につき表面が変色する場合があります。
- 材質の特性上、静電気が発生する場合があります。
- 製造ロットにより寸法誤差がありますので、同一ロットで施工してください。
- 梱包費が別途必要となります。
- ハイヒール等で歩行すると、ジョイント部分にヒールがささり転倒する危険性があります。
- ボンドで床に固定する時は、ウレタンアドボン（AB-500U）が適合しています。
- ジョイント式施工のため、激しい運動をする場所には不向きです。
- 風圧で飛ばされるような場所では使用できません。
- 商品の特性上、静電気が発生する場合がございます。
- 商品写真は印刷のため、現物とは若干色が異なります。
- ガラス窓や扉付近に施工する場合、太陽光の反射により表面が高温となり、緑色の芝が縮み茶色の芝が目立つようになるため変色したように見える事があります。
- 窓際や壁際等太陽の反射光を浴びる箇所は、使いはじめの半年間位に芝が縮み、多少 枯れ草風になります。（その後は進行しません）
- 収縮による隙間を埋める場合は、端材をご使用ください。
- 輸入品につき一時的に品切れを生じることがあります。ご注文の際は、必ず在庫と納期を弊社までお問い合わせください。